

# 2022年 第42回東京作文教育研究集会

●主催：東京作文教育協議会 ●後援：小金井市教育委員会

## ことばが救う 子どもの心

●日時：8月28日(日) 午前9時30分～午後5時

●会場：小金井市立前原小学校

〒184-0013 小金井市前原町3-4-22

◆JR 中央線「武蔵小金井」駅南口から徒歩14分

●開催形態 対面とオンラインの併用(申込時に選択)

●参加資料代 500 円 (対面参加のみ)

●内容

午前：3分科会

9:30～11:30

| 分科会名      | 現場からの実践報告    |
|-----------|--------------|
| 作文日記(低学年) | 大森 芳樹(板橋)    |
| 作文日記(中学年) | 平山 光子(東久留米)  |
| 作文日記(高学年) | 武藤あゆみ(桐朋小学校) |

午後：2分科会

12:30～14:30

|          |            |
|----------|------------|
| 児童詩(低学年) | 金田一 清子(青梅) |
| 児童詩(高学年) | 高橋 あゆ(江東)  |

全体講演 「書いて読み合って、つながる学級」

14:45～16:15 ～困難な時こそ、ことばが生きる～

伊東あゆみ (中野作文の会)

初めて教室に入った時の嫌な空気を、今も忘れずにいる。子どもたちは仲良しグループで固まり、好き勝手にしゃべり続けている。他者にはまるで興味がなさそうだ。「新学期から3カ月近くたつのに、クラスメートの名前を知らない児童がいるのには驚きました」

2021年6月、東京都世田谷区にある区立小学校の4年1組は、学級の荒れのさなかにあった。1学期の半ばで児童と担任の関係がこじれ、授業が成り立たなくなった。当時、算数の少人数指導を担当していた車いすの伊東あゆみ(54)が、急きょ担任を引き継ぐことになった。

…以下略。(2022年4月6日「東京新聞」夕刊より)

右のQRコードを読み取って参加予約をして下さい。オンライン参加の方には折り返し、ID・パスワードを送ります。資料は当日までに送ります。



東京作文教育協議会 事務局：山口佳子

▼会場で作文教育関係など、授業に役立つ書籍の紹介があります。  
▼8月20日までに参加を申し込んで下さい。(当日の対面参加も可能です。)